

2月6日（日）の大栗川清掃活動報告

↓ Facebook での2月6日の清掃活動報告です。

2月6日(日)は、冬鳥観察会が中止となり、定例の大栗川清掃活動を実施しました。東寺方小学校前の大栗川(宝蔵橋～明神橋～東寺方橋、全長 約 500m)をお子さん1名を含む13名で約1時間半清掃して、9袋(45ℓ)ものごみを回収しました。初参加の方も2名もいて、1名は Facebook を見て参加されたとのこと、とても嬉しいです(^^♪ タバコのポイ捨ては相変わらず多く、また空き缶やペットボトルもたくさん捨てられていて...(ノド)シクシク...、レジ袋や弁当などのプラ容器もたくさん落ちていました。定例清掃では、毎回、回収したごみを種類ごとにカウントして記録に残しています。長年集計を続けることで見えてくることがあります。例えば、タバコのポイ捨てが多い場所があったり、金属系のごみが意外と多いこと、など。こうした大栗川のごみの現状について、2月19日(土)に開催する「マイクロプラスチックによる海洋汚染と私たちにできること」(多摩市環境政策課 多摩市消費生活センター主催)で紹介する予定です。

~~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~

- ◆開催日:2022年2月6日(日)
- ◆時間:午前10時～11時20分 ごみ拾い、～12時 分析調査
- ◆清掃場所:宝蔵橋～明神橋～東寺方橋(全長:約500m)
- ◆回収したごみ:可燃系6袋、不燃系3袋(45ℓ袋)
- ◆参加人数:13名(うち子ども1名)
- ◆主催:よみがえれ、大栗川を楽しむ会
- ◆共催:多摩市水辺の楽校運営協議会

~~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~





このあと、一息ついたら分類調査へ (②に続く)

この分類作業方式のスゴイところは、スピード感と「見える化」の威力（！）





↑様々なプラ袋（レジ袋以外、菓子袋なども）



↑⑧は金属・粗大ごみ。その右は⑨「その他」。どこに分類したらよいかわからない場合は、とりあえず、ここへ。①～⑧のカウントを終えた後に、ここのを再分類&カウント(〜;)